



2019年9月12日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛  
 (JASDAQ コード番号 6400)  
 問合せ先 専務取締役 山本幸司  
 (TEL. 06 - 7166 - 6822)

## 秋元精機工業株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2019年9月12日開催の取締役会において、以下のとおり、秋元精機工業株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式取得の理由

当社グループでは、祖業である精密金型技術の競争力を生かした精密成形品事業を2001年の上場以降、新規事業として東南アジア市場を中心に展開しております。当社グループの中期方針として精密成形品事業の売上高の約70%を占める自動車（2輪・4輪）関連部品のさらなる受注拡大による経営の安定化を目指しております。

自動車業界は、「100年に一度」と言われる大変革期にあり、なかでも「CASE」（コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化）への流れは著しいものがあります。この大きな流れの中で、自動車各社は様々なユニットや部品の開発に注力されており、電気や電子関連部品の重要度が増しております。

当社グループでは、パワートレイン（エンジン、モーター）に左右されない部品の受注拡大に向けて、従来の樹脂成形品に加え、精密金属部品を金型内にインサートして樹脂成形する「インサート成形品」などの新たな製品開発を進めております。

秋元精機工業株式会社は、1964年の会社設立以来、精密プレス加工用の金型設計・製作と板金プレス部品、インサート成形品、絞り板金プレス部品などの製造の経験を有し、自動車関連業界の顧客を主要取引先としております。自動車関連業界での品質管理レベル・価格・納期に対応し、安定的な受注を確保されております。

秋元精機工業株式会社の精密プレス加工に関連する技術・ノウハウと当社グループの技術・海外ネットワークを結合することによって、今後ますます重要度が増すと思われる「インサート成形品」の受注に対する競争力が大幅に高まり、当社グループの中期方針である自動車関連部品を中心とした精密成形品事業の拡大に資するものと考えております。

### 2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	秋元精機工業株式会社	
(2)	所 在 地	神奈川県横浜市都筑区大熊町18-1	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 秋元 伸子	
(4)	事 業 内 容	精密プレス加工、異型絞り、冷間鍛造複合加工	
(5)	資 本 金	10百万円	
(6)	設 立 年 月 日	1964年2月25日	
(7)	大株主及び持株比率	秋元 伸子 100%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	
純 資 産	32 百万円	39 百万円	57 百万円	
総 資 産	492 百万円	480 百万円	459 百万円	
1 株 当 たり 純 資 産	1,650 円	1,988 円	2,857 円	
売 上 高	570 百万円	588 百万円	588 百万円	
営 業 利 益	27 百万円	4 百万円	13 百万円	
経 常 利 益	32 百万円	8 百万円	50 百万円	
当 期 純 利 益	5 百万円	6 百万円	17 百万円	
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	256 円	338 円	870 円	
1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円	

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	秋元 仲子
(2) 住 所	神奈川県中郡二宮町
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	20,000 株 (議決権の数：20,000 個)
(3) 取 得 価 額	取得価額につきましては、相手先の意向により開示を差し控えておりますが、第三者によるデューデリジェンス実施後、相手先と協議の上、決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	20,000 株 (議決権の数：20,000 個) (議決権所有割合：100.0%)

### 5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2019年9月12日
(2) 契 約 締 結 日	2019年9月12日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2019年9月12日

### 6. 今後の見通し

本件株式取得に伴う、当期連結業績への影響は軽微であります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2019年2月14日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2019年12月期)	6,251	363	310	207
前期連結実績 (2018年12月期)	6,149	418	267	177

以 上